

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 藤の園

一 目 次

◆ 法人報告	1~3
◆ 役員を選任	4
◆ 役員会等の開催状況		
(1) 理事会	4~5
(2) 評議員会	6
(3) 委員会等	6
◆ 監査等		
(1) 札幌市	7
(2) 監事監査	7
◆ 補助金受入状況	8
◆ 資金収支実績	9

令和5年度 法人報告

1. 令和5年度 活動状況総括

新型コロナウイルスの感染法上の取り扱いが2類から5類になって、およそ一年。町中を歩いているだけでもマスクの着用者は少なくなり、一般社会ではコロナ前の生活に戻りつつあることを実感します。

そのような状況下で、月形藤の園の面会の制限緩和や羊丘藤保育園の行事の通常化など徐々にではありますがコロナ前の状態に少しずつ回復しつつあります。しかしながら、要介護度の高い利用者や医療依存度の高い利用者が暮らす高齢者施設や児童保育施設では、未だにその対策を緩めることができず、感染防止と規制緩和のバランスを見極めながら、新型コロナウイルスの対応に努めてきたところです。

5類に変更になったとはいえ、職員には引き続き検温やこまめな消毒、マスクの着用を求め、コロナが発生した場合には「抗原検査」を行い、利用者や児童への感染拡大を防いでいく必要があります。

一方、行政による防護服や消毒、抗原検査キットにかかる費用への補助は2023年度で終了いたしました。在庫がなくなってしまうと、その後は施設・事業所が負担していくことになり、今後はその対策費用の増加が懸念されます。

また、令和5年度は夏の猛暑による利用者への影響や物価の高騰、施設の老朽化に伴う建物・設備の修繕、収入に対しての職員数の定着化による支出増も、法人の経営状況を圧迫する大きな要因となりました。結果として令和5年度は大きなマイナス収支を生んでしまったことを深謝いたします。

2. 基本方針

1. 働きやすい職場づくり
2. 安定した経営基盤の構築
3. 地域とのかかわり

令和5年度の基本方針である事業計画の三本の柱について、それぞれの施設・事業所の事業計画に位置付け実践してまいりました。社会福祉法人藤の園の施設・事業所におけるトピックとしてご報告いたします。

前年度末に月形藤の園にヨゼフ館（職員住宅）が建設され6月から職員の入居が始まっています。新規採用者に限らず、外国人（ネパール）、実習生、施設関連の委託業者の宿泊所として活用されています。

法人全体としては、国の補助を受け「クラウド型勤怠管理システム」と「財務管理システム」を1月に導入いたしました。法人職員の勤怠状況を簡素化し、労務負担の軽減を図っています。

また慢性的な介護職員不足から、10月よりネパールからの外国人人材（介護職員2名）の受け入れを開始しています。新年度についても、さらに2名の雇用を進め、将来的には介護職員の20%～30%（6～9名）程度の雇用枠で運営にあたっていきたいと考えています。

特養部では、職員の定着化（適正配置）による支出が増大している反面、夏の猛暑の影響で利用者の健康状態が悪化し、そのことが稼働率に大きく悪影響を与え、経営状況を圧迫しました。次年度に向けて従来型の住環境（室温の安定化）を整え、利用者の健康状態を悪化させない工夫が必要です。また施設の入所状況を近隣地域に発信し（広報員会の立ち上げ）新規利用者の確保を図る

ことを強化し、安定した稼働率を保つことや、介護報酬改定に伴う加算を積極的に取得することで経営状況の改善を図ります。

養護部では、入所者の減少（措置控え）に加え、措置費と人件費のバランスが経営状況を大きく悪化させていました。入所者に関しては、「契約入所」を見直したことで9月より満床の状態になっています。一方、人材確保の観点から特定施設を返上せざる得ない状況で、「外部サービス委託型」への転換を図っています。次年度には、本来の「自立支援施設」として支援内容や職員体制の適正化を図り、収支バランスがとれるように改善してまいります。

羊丘藤保育園は4月より認定こども園に移行し、新たな制度体制の下で事業展開を図ってきました。しかしながら、札幌市の利用児童の減少による影響で十分な経営改善にはいたりませんでした。札幌市と協議した結果、次年度には実態に合わせた定員規模の縮小を実施し、経営の立て直しを図っていきます。

訪問介護事業所 花川聖マリアでは、札幌マリア院のシスターの高齢化という課題に向けて新たに公益事業を拡大いたしました。これを機に契約内容を見直し、双方で適正化に向けて協議したことで、さらなる経営状況の改善を図っています。

以上、令和5年度の事業報告と経営実態を踏まえ、施設・事業所の収支実績をプラス化していくための取り組みと改善に、令和6年度は邁進し努めてまいります。

役員を選任

令和5年度の役員選任は、次のとおりである。

《理事選任》 (任期：令和5年6月16日～令和6年度決算に係る定時評議員会終結時まで)

阿部 アイ子	橋本 伸也	佐藤 秀雄
渡辺 寿子	渡邊 清子	棟 達也
保坂 昌知		

《監事選任》 (任期：令和5年6月16日～令和6年度決算に係る定時評議員会終結時まで)

渡邊 俊井	高野 司
-------	------

《評議員選任》 (任期：令和3年6月18日～令和6年度決算に係る定時評議員会終結時まで)

ゴルトベック・エリザベト・マリア	須田 晟雄	田中和 男
初山 清仁	大林 啓二	三浦 信一
三戸部 隆	堀 広一	

役員会等の開催状況

令和5年度において審議された案件は、次のとおりである。

(1)理事会

開催年月日	出席者数	議 題	審議結果
令和5年 6月2日	理事6名 監事1名	1.監事監査結果報告 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.収支状況 5.新型コロナウイルス対策状況 6.理事長及び常務理事の職務執行状況について 7.第1回サービス検討会議の開催について ①令和4年度 決算報告案 ②令和4年度 事業報告案 ③サンタマリア納骨堂の修繕について ④評議員会の開催について ⑤訪問介護事業所月形藤の園の休止について	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
令和5年 6月16日	理事6名 監事2名	1.役員を選任 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.理事長及び常務理事の職務執行状況について ①理事長の互選について ②令和4年度 事業報告案 ③規制改定について	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決 原案可決 原案可決

開催年月日	出席者数	議 題	審議結果
令和5年 10月20日	理事6名 監事2名	1.監事監査結果報告 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.収支状況 5.理事長及び常務理事の職務執行状況について 6.第2回サービス検討会議 7.外国人人材受け入れ状況 8.介護記録等の一元化 9.財務管理及び勤怠管理システムの導入 10.各事業所上半期運営報告 ①特養部従来型床等修繕について ②特養部従来型静養室改修等について ③評議員会の開催について	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決 原案可決 原案可決
令和6年 3月15日	理事6名 監事2名	1.監事監査結果報告 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.収支状況 5.理事長及び常務理事の職務執行状況について 6.運営指導結果 7.令和5年度介護ロボット導入補助金 ①その他の財産の処分について ②令和6年度 事業計画案 ③令和6年度 当初予算案 ④規定等改正案 ⑤人事について ⑥未来委員会（仮称）について ⑦養護部契約入所料金改定について	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決

(2)評議員会

開催年月日	出席者数	議 題	審議結果
令和5年 6月16日	評議員8名 理事2名 監事2名	1.監事監査結果報告 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.収支状況 5.新型コロナウイルス対策状況 6.理事長及び常務理事の職務執行状況 7.令和4年度 事業報告 ①令和4年度 決算報告案 ②任期満了に伴う理事の選任案 阿部アイ子 ③任期満了に伴う理事の選任案 橋本伸也 ④任期満了に伴う理事の選任案 佐藤秀雄 ⑤任期満了に伴う理事の選任案 渡辺寿子 ⑥任期満了に伴う理事の選任案 渡邊清子 ⑦任期満了に伴う理事の選任案 棟達也 ⑧任期満了に伴う理事の選任案 保坂昌知 ⑨任期満了に伴う監事の選任案 渡邊俊井 ⑩任期満了に伴う監事の選任案 高野司	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
令和5年 11月24日	評議員5名 理事2名 監事1名	1.監事監査結果報告 2.理事長専決事項 3.事故報告 4.収支状況 5.理事長及び常務理事の職務執行状況 6.サービス検討会議開催報告 7.外国人人材受け入れ状況 8.介護記録等の一元化 9.財務管理及び勤怠システムの導入 10.特養部従来型床等修繕について 11.各事業所上半期運営報告 ①特養部従来型静養室改修等について	報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 報告了承 原案可決

(3)委員会等

サービス検討会議（第三者委員会）

開催年月日	開催場所	出席者	議 題
令和5年 4月14日	月形藤の園	委員2名	1. 苦情及びサービス要望等受付状況 ・月形藤の園 ・羊丘藤保育園 ・花川聖マリア 2. 対応状況 3. その他
令和5年 10月12日	月形藤の園	委員1名	1. 苦情及びサービス要望等受付状況 ・月形藤の園 ・羊丘藤保育園 ・花川聖マリア 2. 対応状況 3. その他

監査等

(1)札幌市

令和5年度の指導監査等は、次のとおりである。

監査年月日	監査実施内容	監査結果
令和5年 7月	札幌市保健福祉局監査指導室による『令和5年度児童福祉施設に対する指導監査』 ◎対象施設:羊丘藤保育園	文書及び口頭指導は共になし

(2)監事監査

法人本部、月形藤の園、羊丘藤保育園、花川聖マリアの監事監査は、次のとおりである。

監査年月日	監査実施内容	監査結果
令和5年 5月19日	1.令和4年度に係る事業報告等	・ 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
	2.令和4年度に係る計算関係書類及び財産目録	・ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。 ・ 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重点において適正に示しているものと認める。
	3.ご利用者の預り金	・ ご利用者の現金及び通帳と台帳を照合し、適正な取り扱いであることを確認した。
	4.会計処理状況	・ 普通預金、小口現金及びその他について、総勘定元帳及び貸借対照表を基に適正に処理されていることを確認した。
	5.その他（運営状況等）	・ 新型コロナウイルス対策について、感染予防状況等を確認した。
令和5年 8月18日 羊丘 花川 10月20日 月形	1.ご利用者の預り金	・ ご利用者の現金及び通帳と台帳を照合し、金額記載について4件の誤りがあったが、その他については適正な取り扱いであることを確認した。
	2.会計処理状況	・ 普通預金、小口現金及びその他について、総勘定元帳及び貸借対照表を基に適正に処理されていることを確認した。 ・ 監査確認に必要な試算表の印刷及び伝票保管方法について助言した。 ・ 会計ソフトに入力漏れが3件と科目に誤りが1件あり修正するよう指導した。 ・ 小口現金について月次確定後に過誤が判明した場合、過誤月の残高表に金額及び内容を追記するよう助言した。
	3.その他（運営状況等）	・ 出勤簿及び有給休暇簿を確認した。 ・ 新型コロナウイルス対策について、感染予防状況等を確認した。 ・ 外国人人材について確認した
令和5年 11月17日	1.ご利用者の預り金	・ ご利用者の現金及び通帳と台帳を照合し、適正な取り扱いであることを確認した。利用者個人の現金保管方法について確認した。
	2.会計処理状況	・ 普通預金、小口現金及びその他について、総勘定元帳及び貸借対照表を基に適正に処理されていることを確認した。 ・ 固定資産取得の際の減価償却方法について助言した。
	3.その他（運営状況等）	・ 外国人人材の勤務状況について確認した。 ・ 施設内の巡回確認を実施した。 ・ 勤怠ソフト導入に伴う出退勤方法について確認した。 ・ 新型コロナウイルス対策について、感染予防状況等を確認した。
令和5年 2月16日	1.ご利用者の預り金	・ ご利用者の現金及び通帳と台帳を照合し、金額記載について1件の記載誤りがあったが、その他は適正な取扱いであることを確認した。
	2.会計処理状況	・ 小口現金と貸借対照表に各事業所1か所ずつの金額相違があったが、その他、通帳及び元帳等について適正な取り扱いであることを確認した。 ・ 受取利息が未計上であったため訂正を指示した。 ・ 勘定科目及び総勘定元帳の出力方法について助言した。
	3.その他（運営状況等）	・ 外国人人材の勤務及び生活援助状況について確認した。 ・ 各事業所の運営状況について確認した。 ・ 勤怠ソフト導入に伴う出退勤方法について実機を確認した。 ・ 新年度以降に伴う職員の入退職状況を確認した。

補助金受入状況

令和5年度に受入れした補助金・助成金は 18,413,389 円であり内訳は次のとおりである

補助金	養護	特養	羊丘藤保育園	花川聖マリア	本部	合計
物価高騰支援金（月形町）	300,000	360,000				660,000
物価高騰支援金（北海道）	500,000	630,000		50,000		1,180,000
緊急人材確保支援金（北海道）	1,850,000	1,565,000				3,415,000
食材料費支援金（北海道）	320,000	403,200				723,200
IT導入支援事業費補助金 (サービス等生産性向上IT導入支援事業事務局)	300,000	600,000	300,000	299,999		1,499,999
介護ロボット導入支援補助金（北海道）		5,333,000				5,333,000
借入利子補助金（札幌市）			199,200			199,200
時間外保育補助金（札幌市）			1,178,500			1,178,500
一時保育補助金（札幌市）			1,419,850			1,419,850
アレルギー食補助金（札幌市）			150,000			150,000
障がい児保育事業補助金（札幌市）			2,654,640			2,654,640
合 計	3,270,000	8,891,200	5,902,190	349,999	0	18,413,389

資金収支実績

令和5年度の資金収支実績は、次のとおりである。

(単位：円)

区分		R 3	R 4	R 5
事業活動 収入内訳	養護部	104,346,901	112,728,374	103,067,436
	特養部	112,990,888	138,342,882	133,988,753
	ユニット	144,333,575	157,141,775	152,440,836
	羊丘藤保育園	134,715,866	139,263,909	149,483,680
	花川聖マリア	43,053,027	44,815,951	45,456,048
	花川 公益事業	15,922,576	16,078,476	25,566,009
	法人本部 (修学資金含む)	1,939,565	53,037,042	11,577,016
	事業活動収入計	557,302,398	661,408,409	621,579,778
事業活動 支出内訳	人件費	408,963,976	424,243,390	445,440,046
	事業費	87,905,319	101,464,465	92,850,264
	事務費	66,768,591	72,316,426	94,151,162
	その他	5,105,945	4,905,708	5,428,521
	事業活動支出計	568,743,831	602,929,989	637,869,993
事業活動資金収支差額		▲ 11,441,433	58,478,420	▲ 16,290,215
施設整備等収支差額		▲ 28,017,840	▲ 72,000,006	▲ 26,065,699
その他の活動収支差額		45,010,195	21,999,205	▲ 6,467,675
当期資金収支差額合計		5,550,922	8,477,619	▲ 48,823,589
当期末支払資金残高		155,929,319	164,406,938	115,583,349
積立金残高		89,409,574	61,317,574	61,317,574